

第47回

市民と市長の 『青空』タウンミーティング 報告書



○期 日 平成24年10月27日

○会 場 境南ふれあい広場公園



武蔵野市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

この会には、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働して実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そしてテーマを決めないで実施する「青空タウンミーティング」がございます。

テーマ別では、「商店街の振興」や「災害に強いまちづくり」「地域で支えあう福祉のまちづくり」「地域で育てよう！武蔵野の子ども」「災害時に試される地域力」などを開催しています。また、学生やシニアの方たちとまちづくりや活躍の場などについて意見交換を行いました。

今回は、境南ふれあい広場公園において、屋外での「第47回市民と市長の青空タウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長

邑上守正

概 要

1. 日 時 平成24年10月27日（土）
午後1時30分～3時
2. 場 所 境南ふれあい広場公園
3. 主 催 武蔵野市
4. 協 力 むさしの - FM
5. 参加者数 約150人（立見者も含みます）
6. 主催側出席者 市 長 邑上 守正
7. 司 会 むさしの - FM 宮原 靖子
8. 内 容 前半：地域の子どもたちのダンス
ムサシDANくと体操
後半：タウンミーティング
市政や地域の課題に関する意見交換



目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ	1
(2) 当日の意見交換(要旨)	2
1. ムーバス路線の増設、武蔵境駅南口の緑化空間について.....	2
2. 駅前及び南北通路の歩行者の安全対策、 武蔵境駅改札の混雑緩和について.....	3
3. 放射能対策について.....	4
4. 調布保谷線の安全対策への市の関与について.....	5
5. 市内でのスケートボード大会の開催について.....	6
6. 公園へのトイレ設置、電線地中化について.....	7
7. 天文台通りの整備について.....	8
8. 保育園定員の拡充について.....	8
9. 単身社会人向けの施設案内について.....	9
10. 西久保に建設される施設について.....	10
11. タウンミーティングへの議員の参加、人事考課制度、 工事の情報発信について.....	10
12. 介護について.....	12
13. 歩道のカラーリングについて.....	12
(3) 閉会のあいさつ	14
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	15
3. アンケートでいただいた感想.....	24

— 付属資料 —

第47回「市民と市長の青空タウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市 長】

皆さん、こんにちは。市長の邑上です。今日は第47回になりましたけれども、タウンミーティングをこのような形で、青空のもと、開くことになりました。ご参加いただきましてありがとうございます。おかげさまで、この場所、武蔵野プレイスが昨年7月にオープンして以来、多くの皆様方にご利用いただいています。そして、この広場も、昼間は親子連れの皆様方に、夜は若い人にも、いろいろな方に利用いただきながら、コミュニティの場として大変大切に、皆さん方にご利用いただいているんじゃないかと思っています。

今日は、武蔵境のこのプレイスの前で開きますので、武蔵境のことでも結構ですけれども、武蔵野市に対するいろいろな課題だとか思いだとか、ご質問があればお受けしたいなと思っておりますので、ぜひ前向きなさまざまなご意見を賜りたいと思います。

それでは、1時間ぐらいでございますが、どうぞよろしくをお願いします。



(2) 当日の意見交換(要旨)

1. ムーバス路線の増設、武蔵境駅南口の緑化空間について

【ご意見】

境南町に住んでいる。ここの境南町から市役所や総合体育館には、遠いがバス1本で行くことができず、緑町の方たちも、例えばこのプレイスに来たいと思っても、やはり遠いしちょっと不便だと思う。緑町や八幡町はムーバスが通ってないエリアでもあるので、境から北のほうをぐるっと回って市役所、総合体育館のあたりを回って往復するような、ムーバスのルートをぜひつくっていただきたい。

もう1つ、武蔵境の南口のバスターミナルの真ん中に緑があり、タクシープールの真ん中にも緑がちょっとあるが、あれは見るだけの緑で、緑のところに人が行って、この公園のようにゆっくり過ごすことはできない。長い計画になるかもしれないが、南口のターミナルとかタクシープールの形を変えて、南口を出たところに広い緑の空間をつくり、市民が普通にそこに行けるような、そういうスペースをつくってほしい。もっと希望を言えば、プレイスの北側のこの公園と、その緑の空間をつないで、駅前に市民がゆっくりできる、広い緑の空間がある武蔵境というような形で、駅前を整えていくということを、ビジョンとして持って、長期的に計画していただくことはできないか。

【市長】

1番目のムーバスの件ですね。まず、武蔵野市内には路線バスがいっぱい走っているのですが、路線バスのルートからちょっと離れたところ、いわゆるバスの空白地帯をこのムーバスの路線で埋めてきたんですね。結果として、ムーバスは今、市内に7路線、9ルート走っています。路線バスのバス停とムーバスのバス停をあわせると、極めて密度濃くバス停が配置できていまして、武蔵野市内のどのお宅からも、250メートル以内に必ずいずれかのバス停があるという状況になっています。ですので、バスへのアクセスというのは各地域でかなり充実をしてきたのではないかと思います。ご指摘の点は、直通のバスがなかなかないぞということだと思います。乗り継げば、必ず行けます。だけど、乗り継ぎはなかなか大変だということだと思います。しかしそれも、直通の方向性が果たして、バスの経営上、成り立つかどうかという課題もあります。かつては関東バスさんをお願いして、武蔵境の北口から市役所行きのバスも出ていたのですが、お客さんが極めて少なく、経営的に全く成り立たなかったということもあって、それは廃線になってしまった経過もあるんですね。現在では、武蔵野市のさまざまなバスルートの充実がございしますので、ムーバスとあわせてそれを乗り継ぎで使っていただくというのが原則ではないかなと思っています。

それから、2つ目のお尋ねで、この地域ですね。自慢の駅前になってきたんじゃないかと思っています。駅をおりと、けやきのロータリーの中の木もすごく大きく育ってきて、緑豊かな景観としては、この中央線沿線の中でも第一の駅になってきているんじゃないかと思っています。ちょっと話が飛びますが、北口についても、これから駅前広場を整備していきますが、何とか、緑が豊かな駅前広場であってほしいなと思っています。北口と

南口が一体的な緑豊かな駅前広場にしていきたいなと思います。

そこで、ロータリーの話は確かに、噴水もあってですね。ところが、分かりづらいですね。なかなかそこに渡れない、行けないということもあって、今は、周りから見る緑の空間になっております。どうやってロータリー内に行けるようにするかというのはなかなか難しいのですが、今後、この南側の広場についても、もう一度考え直すべき時期が来るんじゃないかと思っています。



ですので、そのときにあわせて、現状のそのバスのバスベイのあり方だとかタクシー乗り場のあり方だとか、それから、真ん中のアイランドについて、それを渡って使えるような広場にするかどうかについて、よく議論をしていきたいと思っています。私も同じように、駅をおいたら緑いっぱいの駅前広場というのをぜひ維持していきたいなと思っています。

2. 駅前及び南北通路の歩行者の安全対策、武蔵境駅改札の混雑緩和について

【ご意見】

境南町に住んでいる。駅の近くのシンボルゲートは、緑でとても感じがいいが、見通しがきかないために、自転車が飛び出してくると非常に危ない。事故もわりと多いと聞いている。北口が整備されると北口にも同じようなものができると聞いているが、この危険への対策が問題になってくると思う。

2点目は、新しくできた武蔵境駅改札口を出たところが非常に狭い。武蔵境駅の乗降客数は、三多摩の駅で八王子に次いで多いと聞いているが、東小金井、武蔵小金井の駅と比べても狭い。コンビニが改札を出たところに出っ張っている。この前、コンビニを出たところに、高架線を支える柱があって、引っ込められないと聞いた。しかし、乗降客とみどりの窓口に並ぶお客、それから切符を買うお客と、非常に混雑して危険ではないかと思う。その辺の解決策をどのように考えられているか。

3点目は中央口、南北通路に、自転車の通行が結構多くて、乗ったまま行く人もかなりいて非常に危険なので、この安全対策をどのように考えているか。

【市長】

1つは自転車の問題ですね。先ほどお話いただきましたグリーンのゲートのところというのは実は、歩道ですので、基本的には歩行者優先、自転車の方はおりて歩くという空間なのですが、なかなかそれが守られていないということもあります。また、全体的に自転車が通る動線がわかりづらいということがあります。今いろいろ道を整備途中でございますので、ゆくゆくは自転車が通るような道をきちんと設定して、なるべく駅前広場を抜

けていけないような、そんな動線を確認していきたいと思っています。それまでの間は、しばらくちょっと我慢していただくことになります。あわせて、自転車の方に対する安全走行について、ぜひ、啓発を進めていきたいと思っています。したがって、南北通路についても、あそこは歩道でございますので、基本的には自転車に乗ったままということは禁止になっております。案内も出ておりますが、自転車で万が一通るときには、おりて押していただくということを、これからも徹底して、伝えていきたいと思っています。

それから、駅が整備されてきておりますけれども、改札口が一時的に混乱をする、混雑をする時間帯がまだあります。実は、改札口については、西側の改札口の開設に向けて今、準備を進めていただいています。まだ日にちまでは決定していませんのですが、来春には西口の改札口がオープンする予定ですので、そうなりますと、かなり緩和されてくるのではないかと考えています。駅も工事途中でございますし、周辺の道路も整備中なので、まだまだ混乱が続く状況でございますが、最終的には自転車も歩行者も安全に通過できるような、通行できるような、きちんとしたまちづくりを進めていきたいと思っています。

【ご意見】

改札の前に高架の柱があるというが、コンビニが出っ張っているために、非常にあそこも狭くなっている。コンビニはいつか移動しなければ、あそこの混雑は緩和できないのではないかと。

【市長】

駅の施設ですので、市の所有するものではないのですが、その辺の混雑の状況も踏まえて、今日、ご意見をいただいたことについては、JRにお伝えしたいと思っています。

3. 放射能対策について

【ご意見】

境に住んでいる。武蔵野市は、関東でかなり上位に入るほど、放射能対策が非常に進んだ市だと思う。ただ、市内の私立の幼稚園や小学校の給食のほとんどが武蔵野給食センターだと思うが、食品の放射能測定をサーベイメーターでやっているということで、根本的に間違った対策をされていると思っている。ここはぜひ、国の基準を満たせるような形になるよう、市から指導を入れていただいて、食品、子どもの食べる物の安全を確保するということをぜひお願いしたい。

【市長】

昨年の東日本大震災に伴う原発事故に絡みまして、放射線の問題、放射能の問題がまだ続いています。現時点ではいろいろな測定をして、武蔵野市内では一定程度の安定した範囲になっています。ただ、今後どうなるかわからないということもあるので、可能な限り、いろいろな測定を続けていく予定です。サーベイメーターは、空間放射線量とかそういうことに使うので、我々もそれで周知をしておりますけれども、一方で、このたび、武蔵野市の小中学校の給食と保育園の給食の食材をはかろうということで、きちんとした測定器を購入いたしまして、測定室を設けて、11月の、来週からですかね、正式にスタートをします。そんなやり方も、ぜひ市内の私立幼稚園等にもお教えしながら、これからも保

護者の皆様方、市民の皆様方が安心できるような、そんな体制をとっていきたいと思っています。

4. 調布保谷線の安全対策への市の関与について

【ご意見】

現在、工事中の3・3・6号線、調布保谷線について、先日、二車線で部分開通をして、東京都の説明会が開かれた。私の住んでいるところは、境南のかなり外れの三鷹寄りのところで、調布保谷線に近い。そのちょうど出たところで、前から言われているが、人身事故が多発している。そのことを、都の説明会のときに、近所の方が質問して、事故の件数について、東京都がどのくらい把握しているのかと聞いたが、あまりよく把握していないようだった。

東京都の事業だが、武蔵野市の中を通っており、武蔵野市民もかなりの影響を受けるので、市がどの程度、そういうことについて関わっているのか。そのとき、武蔵野市の行政の方も出ていたが、そちらからもお答えが何もなかった。武蔵野市も、市民の命に関わることなので、やはり件数を把握していただきたい。

【市長】

今、ご質問いただいた路線というのは、ちょうど三鷹と武蔵境の中間点ぐらいにある大きな道路なんですね。幅員が34メートルぐらいの、幅広の幅員の道路を今、南北にずっと整備をしている途中なんです。10月17日に、亜細亜大学通りから塚の交差点までが相互交通になったという暫定的な開放がされたんですね。まだまだ本格的な開通までには時間がかかるのですが、市としては、東京都の道路の整備とはいえ、地元の道でございますので、この間、東京都には強く、特に安全問題を最優先して対策を練ってほしいということを再三申し上げております。今回のその説明会についても、開通前にきちんと地元の方に説明をしてほしいということから、市が強く要請して、開催いただいた経過もあるんですね。

道の整備が途中で、完全に最終的な信号設置まで至っていないので、なかなか難しい面もあります。交通事故の件数は、基本的には警察に届け出られた件数はこれを把握しているのですが、多分、それ以上に、例えば自転車が歩行者と接触するだとか、表に出ない事故もあるだろうと認識しておりますので、引き続き東京都には、安全対策徹底のお願いを重ねております。市としては、地元の市民の皆さん方を守るという立場がございますので、今後とも引き続き、安全な対策を要望していきたいと思っています。



5. 市内でのスケートボード大会の開催について

【ご意見】

御殿山に住んでいる。2年前の夏、市で募集していたジュニアスケートボード教室に参加し、それから週に2回くらい、ストリートスポーツ広場で、プロスケーターを目指して練習をしている。武蔵野市のストリートスポーツ広場には、僕が目指しているプロスケーターで日本一の高校生も練習に来ている。

練習の成果を試すのが大会だが、明日は瑞穂町、9月には大田区、11月は足立区、のように、市内で開催されないで遠くまで行っている。ぜひ、武蔵野市でスケートボードの大会をやってほしい。

武蔵野市のストリートスポーツ広場には、たくさんの人が滑りに来ていて、大会ができれば、みんなも手伝いをしてくれると思う。僕も頑張るので、僕の願いをかなえてほしい。

【市長】

練習は、いつもストリートスポーツのコーナーでやっているんですか。明日も試合なんだ。頑張ってくださいね。

皆さん、ご存じかどうか分かりませんが、ストリートスポーツ広場というのが、市営プールと体育館の間ぐらいにあるんですね。四中と囲まれた間にありまして、極めて、そこは専門的にいろいろなところから利用いただいて、練習されているんですね。だから、そこで練習した選手がいろいろなところで活躍していると聞いているのですが、確かに武蔵



野市内ではそういう大会ってないですね。武蔵野市のいろいろな大会というのは、武蔵野市の体育協会に加盟している団体の競技が中心となっているので、そういう団体がないとなかなか大会までには至らないかもしれませんね。ただ、あそこの場所を使って、大会もできそうな気がしますので、スポーツの担当のほうに、こんな提案があったよということを伝えて考えてみようと思います。

【ご意見】

何度も提案や、アンケートも記載しているが、何の変化もない。せっかくあそこで入口になるスクールを年に2回やっているのもったいないと思う。スケートのスクールも、毎回定員超えて抽選になってやっている教室だと思うので、よろしくお願いいたします。

【市長】

どういう方が利用されていて、どういう団体があるのかも含めて聞いて、その大会の可能性も考えてみます。

6. 公園へのトイレ設置、電線地中化について

【ご意見】

境南町に住んでいる。境南町に公園がたくさんあると思うが、トイレがある場所は、境本公園に1カ所だけで、もみじ山とか大きな公園にもトイレはない。ただし、災害時については、仮設トイレはできるが、普通のときのトイレが1カ所しかないというところを検討していただきたい。

2点目は、今現在、ムーバスが通っている道路は非常に狭い。通学路では、ムーバスが通るときとか、車同士で駐車しているときに、非常に狭くて子どもたちが危ない。もしできれば、電線を地下に埋めるとか、その辺のことを検討していただきたい。

【市長】

1点目は、公園のトイレの話ですね。この公園にはトイレ、ミカレットがありますが、これは公園のトイレではなくて、駅前の公衆トイレという位置づけなんです。武蔵野市内には何カ所も公園がありますが、公園に設置されているトイレは少ないんです。なぜかという、トイレ設置の要望も受けするのですが、いざトイレをつくとなると、ほとんどの場合、近隣の方が反対されるんですね。迷惑施設になりがちなので、一定程度



の基準を設けていこうということでございます。原則、今、5,000㎡以上の公園に、トイレを設置しております。あわせて、公園というのはいざというときの避難場所にもなりますので、なるべく改修時に合わせて、災害用のトイレの設置を行っております。

それから、ムーバスというのは、基本的には住宅地の中をルート設定しておりますので、大変狭い道を行かざるを得ないんですね。ですので、極めて安全走行に心がけていただいておりますので、なかなかそれは痛しかゆしのところがございます。かつ、狭い道の中で電柱というのが狭さを増している原因にもなっています。電柱は地下に埋めないで電線を埋めるんですけども、電線の地中化については、なかなかお金がかかるということもあって難しいです。

私は、電線の地中化をぜひ推進したいということで、以前、市役所の担当に、武蔵野市内の電線を全部埋めるとどうなるかということをいろいろ検討させましたところ、大体1,000億円ぐらい、市の2年分の予算ぐらいかかるということなので、到底難しい。ただ、優先する道路を決めて、そこから電線の地中化をしようということになっています。景観整備路線という路線を設定してございまして、そこを順次、電線の地中化をしておりますので、時間がかかりますけれども、なるべく電線というのは地中化していきたいと思っています。そうすれば、路上の空間が非常に広々としてまいりますのでね。そんなことをぜひ進めていきたいと思っています。

7. 天文台通りの整備について

【ご意見】

境南町に住んでいる。天文台通りに住んでいるが、大分道路が拡張で広がってきつつあり、道路の拡張のためにポールがいっぱいいつている。私は、駐車場を借りているが、ものすごくポールが邪魔になって、車を出し入れしにくい。天文台通りは一体、あとどのくらいかかるのか正確に聞きたい。

【市長】

その天文台通りも実は東京都の整備の道路なんですね。道路の整備はなかなか難しく、全体の買収ができないと道路の整備ができないものですから、一部分だけ買収ができるとそこを囲っていくような形でポールがどんどん立ってきってしまうということで、暫定の利用のときには非常に不便をおかけすることは多々出てきます。



多分、場所について、駐車場として利用が不便だとかということは、市に言っても結構ですけども、東京都の担当窓口がございますので、そこにいろいろお話しいただくと、改善をしていただく可能性はあります。天文台通りもこれから拡幅をして、豊かな安全に歩ける歩道も、整備いただく予定でございます。

ただ、時期的にはですね、東京都のスケジュールもなかなか予定どおりいかないというのがございますので、まだ確定した日にちが示されていません。時期については、私どもも把握していないし、東京都も多分、言えないと思います。東京都の道路になっていますので、市が聞いて、それをまた東京都にお伝えするか、もしよろしければ、看板に出ている東京都の工事の担当のところに直接、場所を詳しくお伝えいただければ、それなりの対応をいただけると思います。一度、相談いただければと思います。

8. 保育園定員の拡充について

【ご意見】

境に住んでいる。今、1歳の娘が、吉祥寺保育園に通っている。亜細亜大の近くに住んでいるので、当然近くの、境南保育園、境南第2保育園、境保育園を希望していたが、定員等もあって、なかなか厳しく、やっと吉祥寺保育園に入ることができた。ただ、私も妻も出社の時間が早く、どうしても吉祥寺保育園が7時半からしか預かっていただけないので、自分の父親にお願いして、家を売ってこちらのほうに来てもらった。

ただ、その父親ももう60後半で、うちは車がないので、1歳の娘を毎日、自転車に乗せて境から市役所のほうまで行っている。雨の日も風の日もありますし、トラックとかバスが通る道も多くある中で、毎日非常に心配している。

やはり定員もあって、入れないお子さんもいっぱいいる中で、非常にそのあたりは難しいと思うが、せっかく保育園に入れたのに、遠いので、毎日、トラックとかバスが通る道を自転車で通う父親や子どもに事故がないかいつも心配に思っている。働いている若い世

代が、何とか助けを得ている人も得られない人も含めて、安心して生活できるよう、保育園の施設の拡充や定員の増員を含めて、対応をぜひ考えていただければと思う。

【市長】

保育園に入園を希望される方がこの間、大変増えております。今年の4月時点の待機児は、120名を超えて、実は、一昨年以上に増えてしまいました。グループ保育だとか、いろいろな保育施設をつくって、定員は全体的に増えてきていますが、それを上回るほど希望者が増えてきてしまっているという現状です。

しかし、何とか待機児が解消できないかということで、いろいろな保育の事業を積み重ねております。来年春には、今まで境幼稚園という幼稚園がありましたけれども、それを一旦廃園をして、幼稚園と保育園をあわせ持った新しい境こども園という施設を今つくっておりますので、それがオープンになりますと、保育園部分では60名ちょっとの保育園定員が増えます。同時に、北町保育園も今、移転拡充の工事をしておりますので、そこで来春、工事が終わりますと、プラス30人ぐらいの定員増になるんですね。そうしますと、あわせて来年春には90名程度の保育園の定員増になるということと同時に、もう少しグループ保育なりさまざまな認証保育所なり、できないかどうかを検討しておりますので、一定程度、来年には待機児の数かなり減少していくんじゃないかなと思っています。そうなりますと、なるべく希望されるところに行きやすくなってくるのではないかなと思っています。皆様方の要望にぜひ応えていきたいと思っていますけれども、なかなかそれが追いついていない状況で申しわけないのですが、引き続き、努力をしてみたいと思いますので、よろしく願いいたします。

9. 单身社会人向けの施設案内について

【ご意見】

中町に住んでいる。学生のころにまちづくりのことを勉強しており、そのときに武蔵野市のモデルケースを何度も見てきて、武蔵野市は本当にすばらしいまちなんだと思って、社会人になって一人暮らしをしている。市内に住み始めて半年になるが、図書館しか利用してなくて、せっかくこんなにすばらしいプレイスとか、あとは市営プールとか、たくさん文化施設が整っているところで、全くそれを知らなくて今まで暮らしてきた。

市民で、街と接点を持ってない、市役所とかにも平日に行けないような一人暮らしの社会人のために、何か文化施設が載っているパンフレットとか、この辺の詳細が載っている地図とかを載せたパンフレットを、不動産屋さんからもらえればいいのかと思っています。不動産屋さんからもらったのはごみの収集のパンフレットだけで、本当にいいまちなので、そういうのがあればいいなと思う。

【市長】

武蔵野市にお越しいただいて、本当にありがとうございます。早速なんですけど、実はできたてのパンフレットがあります。これは昨日できたので、実は市役所内部でもまだ配ってないんですね。昨日できて、今持ってきてもらったので、これをまずもらってください。これは市内の公園だとかいろいろな施設を載せています。散歩のルートも設定してご

ざいますので、ぜひ、これを頼りに行っていただきたいなと思っています。

それから、転入いただいたときには、転入者用のセットがあって、市政要覧やガイドブックなどを差し上げていると思います。それがもし届いていないとすれば、お住まいは中町ということですので、中央市政センターに行って、市のいろいろな、地図だとか市政要覧ですね、そういうものをもらってみてください。

市の職員に聞いていただくと、いろいろもらえると思います。もちろん、ホームページにもいろいろ掲載していますので、アクセスしてみてください。

10. 西久保に建設される施設について

【ご意見】

勤務先が武蔵野の西久保のコミュニティセンターのそばだが、今、あそこの北側で工事をしている。具体的にどういう施設ができるのか。

【市長】

西久保コミュニティーセンターの北側の開発ですよ。あれは老人ホームですね。ただ、その老人ホームをクローズドな施設にするのではなくて、どうにか地域への開放を考えていただきたいということを、地域から提案いただいているので、何かオープンな感じで、出入りできるような、あるいは使えるような施設も中に入れてもらうような、そんな話を聞いております。

11. タウンミーティングへの議員の参加、人事考課制度、工事の情報発信について

【ご意見】

境に住んでいる。私は、こういうタウンミーティングを青空のもとでやるというのは初めて参加した。たくさんPRをしているわりには、皆さんの集まりの人数が、これでいいんだろうかという疑問を持った。もっと身近に、どうしたらこういうものが盛り上がるかということを、根本的なところの考え方が足りないんじゃないかと思う。

具体的に、提案の1つだが、今、何名の市会議員の方が、参加されているか。こういうことを皆さん、やっぱり疑問に思っしてほしいと思う。こういう場が一番、市民と議員の間を結ぶ大きな、貴重な時間だと思う。確かに、地域にはたくさんの行事があり、運動会などの集まりも大事だが、こういう集まりは最も大切なものだと思う。市長は忙しい中、やっていたらいいので、これはこれでありがたいが、やはり市長とのミーティングの1対1ではなくて、やはり地域の皆さんの、市民の意見を取り上げるような方向で企画立案していただきたい。

それから、もう1つ。武蔵野市役所の中に、皆さんの給料を考課していく人事考課という制度が、数年前から行われていると見受けられる。ただ、それが今現在、どういう基準に基づいて人事考課というものを行うように手だてをなさっているのか。私が見る限りでは、人事考課というのはこういうところを見てやるんですよという基準が欠けている。一般の市役所の職員の方々がそういうことについてまだ分かっていないので、その効果というものがあらわれていないのではないかと思います。そういう疑問に心から答えていかなけれ

ば、市役所の中で改善は進んでいかないんじゃないか。

それから最後に、北町のほうに、洪水のときの水はけの問題で、非常に大きな排水の工事を企画されているように市のパンフレットで見た。大変大事なことで、大きな金額を使うようなので、どういう工事をしてこれだけの金額のものを使おうとしているのかという説明に、もっと力を入れてほしい。

【市長】

まず1点目で、あくまでこれは市長と市民の皆さん方の意見交換ということなので、直接、議員さんの参加は呼びかけてないんですね。ですので、議員さんが来られるというのは特にこちらとしては予定していません。ただ、議員さんも、こういう市長と市民の意見交換をぜひ聞いていただくのが、さまざまなこれからプラスになるんじゃないかなと思っていますので、今日も何人か、地元の議員さんが何人か来られていますけれども、私としては、ぜひ来ていただきたいと思っています。

もう1つはですね、議員さんも市民の皆さん方と意見交換をやってもいいんじゃないかなということは、議会でも実は提案をしておりますので、今後、議会の皆さん方、いろいろなことを考えていただけるんじゃないかなと思っています。

それから2点目で、市役所職員の給与というのは実は、公務員の給与ということで大体決まっています。ただ、決まったものだけを出せばいいということではなくて、おっしゃるとおり、我々は人事評価と呼びますが、それを行った上で、勤務成績などを反映した給与というのは必要じゃないか。私は民間出身ですので、そういう考え方でぜひやっていこうということは言っております。一部ですけど、管理職に対しては評価に合わせたような形で若干、給与の差が出てくるような仕組みを今、試行を始めたので、この結果も、毎年、市の職員の給与表というのを公表していますので、見ていただいて、ご意見をいただけたらと思います。

それから、3点目の北町の浸水対策の一環で、先ほど、北町保育園の移転・増築というお話をしましたが、その北町保育園のあった場所に大型の雨水貯留槽を設けることになっています。それが6,000トン級で、何億もかかってしまうので、この計画までにはかなり時間をかけて議論をしてまいりました。当然、お金の話は議員さんとの議会での議決が必要でございますので、この間、議員さんにもさまざまなご理解をいただいた上で議決を経ております。しかし、なかなかそれが皆様方に伝わっていないというご指摘でございますので、再度、その辺の大きな予算がかかる話でございますのでね、説明については丁寧にしていきたいと思っています。

もう1つ、ひょっとしたら誤解をいただいているかもしれませんが、もう1つ大きな雨水の貯留施設の工事をしているんですね。それは、下水道の合流改善施設ということで、東町の東京女子大通り沿いに1万トン級の施設を予定しています。それも北町の浸水対策以上の多額のお金をかけているので、これも数年間議論しながら、議会でもいろいろ説明しながらやっております。そういった大きな施設については、常に情報を提供しているつもりではございますけれども、再度、提供していきたいと思っています。

12. 介護について

【ご意見】

昭和1年生まれの両親の介護をしている。父がアルツハイマーで、面倒をみ切れなくなったときに、かかりつけの内科の先生に相談したら、ケアハウスのケアマネジャーと、市役所の高齢者支援課の方が相談にきてくれて、うちの状態をお話ししたら、すぐに父のデイサービスの行き先が決まったので、それがすごくよかった。

でも、今、母のことで困っていて、家の中が雑然としてきており、専業主婦だった母が主婦引退のようになっている。だから、ちょっと片付けたくて「ヘルパーさんと呼んでもいい？」って言うと、頑固に拒否されてしまう。そういうことを相談する場合は、どちらにしたらいいか。

【市長】

また、市役所に一報ください。高齢者支援課で結構ですからね。

13. 歩道のカラーリングについて

【ご意見】

境南町に勤めている。3日前にヨーカドーの前の交差点で、横断歩道を渡る手前のところで、ある小学校の子どもさんがトラックにひかれそうになった。これはその子どもに限らず、もう前からずっと思っていたことなんです。これは武蔵野市に言っているのか、警察なのか東京都なのかかわからないので、ここでご相談させていただく。

歩道はあくまでも仕切りで、縁石で仕切られていて、あの敷地の中にいれば安全という認識がどこかあるようだ。それが、つつい子どもさんだと、縁石のぎりぎりのところに



立つし、皆さんも経験あると思うが、多分、急いでいる方は、交差点のぎりぎり端まで行く。ややもすると、片方、足が出ている。非常に危険なので、これは境だけの話ではなくて、全国レベルで考える機会があればいいなと思うんですが、これは提案だが、歩道の車道側から約50センチ前後のところに、ここから先は危険というような、レッドゾーンの色づけをしてもらいたい。一般的には黄色い線が引っ張ってあるところがあり、ブラインダーの方々が杖をついていかれるときに分かる

ようにというようなラインがあると思うが、それに匹敵するのか、あるいは赤にするのか分からないが、歩道のぎりぎりに立つのはやめよう、せめて、30センチ、50センチぐらいは手前で待ちませんかというルールづくりの基盤みたいなものを、ラインを引くことによって周知徹底すれば、事故を防げるのではないかと思います。私の知り合いも今年、2人、交通事故で亡くなっていることもあって、交通事故から身を守るための手段として、歩道へライン引きがなされれば、何かのモデル事業になるのではと考えている。

【市長】

皆様方も、車に乗っていると、わかりますね。歩行者の方が歩道ぎりぎりに立っていて、すごく危ないなと思います。特に、子どもに対しては、交通教室などがありますので、そのときに、ぎりぎりに立つのではなくて、少し余裕を持って、下がって待てとかというようなことは、ぜひ、その際に、警察からそういう話をしてもらいたいと思いますので、直接、伝えたいと思います。

それから、カラーリングでということについては、もう少し様子を見ないといけないかもしれませんね。武蔵野市だけの取り組みなのか、あるいは全国的なそういう規制をすべきなのかも含めて、いろいろ議論が必要だと思いますので、提案として受けさせていただきます。

(3) 閉会のあいさつ

【市長】

皆様、最後までお付き合いいただきましてありがとうございました。

今年、武蔵野市は市制施行65周年ということになります。特に大きな式典をやる予定はないのですが、65周年を記念して、武蔵野市民文化会館でパネルディスカッション「文化が生み出す都市の魅力とは」ということで、市内で活躍される文化人の方を何人かお招きしてのディスカッションを行いますので、ぜひここにも参加をいただいて、これからの武蔵野市が目指す、さまざまな文化を含めて都市のあり方を皆さんと一緒に考えていきたいなというふうに思っています。

タウンミーティングというのは、なるべく開催をしていこうということで、年7回ぐらいの開催をしております。その方法も、今日のようにフリーに外でやったり、あるいはコミセン単位で地域の課題をテーマにしてやったり、あるいは、対象者を絞って、この間は学生を対象にやりました。来月は、外国人を対象やる予定ですが、そういういろいろな人に参加いただいて、いろいろな視点でいろいろな意見を聞いていきたいと思っています。



皆様方の意見がもとになってこの街をつくっていくんだというふうに思っておりますので、どうぞこれからも、さまざまな意見をいただいて、そして、ともによい武蔵野市をつくってまいりましょう。

本日は、ご参加いただきましてありがとうございました。

2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針

(※アンケートでいただいたご意見も含みます。また、同じ趣旨のご意見については、一部割愛しています。)

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
1	ムーバス	緑町や八幡町はムーバスが通ってないエリアでもあるので、境から北のほうをぐるっと回って市役所、総合体育館のあたりを回って往復するような、ムーバスのルートをぜひつくっていただきたい。	ムーバスは、バス交通空白・不便地域を解消し、気軽に安全にまちにでられるようにすることを目的として、駅を起終点に1周5km、30分程度で循環することを目的にルート設定した短距離交通システムです。現在、空白地域は解消していると考えていますので、ご要望にある公共施設などを循環するルートの開設は考えておりません。
2	武蔵境駅南口ロータリー	武蔵境の南口のバスターミナルの真ん中に緑があり、タクシープールの真ん中にも緑がちょっとあるが、あれは見るだけの緑で、緑のところに人が行って、この公園のようにゆっくり過ごすことはできない。長い計画になるかもしれないが、南口のターミナルとかタクシープールの形を変えて、南口を出たところに広い緑の空間をつくり、市民が普通にそこに行けるような、そういうスペースをつくってほしい。もっと希望を言えば、プレイスの北側のこの公園と、その緑の空間をつないで、駅前に市民がゆっくりできる、広い緑の空間がある武蔵境というような形で、駅前を整えていくということを、ビジョンとして持って、長期的に計画していただくことはできないか。	南口ロータリーは昭和54年に完成しており、ご指摘の箇所は駅前の小さな緑ではありますが、行き交う人たちに安らぎを与えたり、人工物で覆われた都市景観を和らげる働きがあります。現在でもバスとタクシーが分離されており、公共交通機能的には十分な広場と考えていますが、バリアフリー化の対応が十分ではないため、それに合わせて一定の検討をしていく予定です。
3	武蔵境駅整備	(武蔵境) 駅舎および駅周辺の整備の進捗状況、経過、完成予定等ある程度明示してほしい。	武蔵境駅北口広場の整備については、南側(JR駅舎側)歩道となる部分に駅舎連続施設を新築する工事に先行して着手いたします。引き続き、ロータリーの東側歩道部分、及び西側(スイング側)歩道部分の整備というように、現在の交通の流れを一時的に変えながらの部分施工で、平成27年度末の完成を目指して工事を進めていく予定です。 経過については、今後、ホームページへの掲載等を検討します。
4	武蔵境駅周辺安全対策	駅の近くのシンボルゲートは、緑でとても感じがいいが、見通しがきかないために、自転車が飛び出してくると非常に危ない。事故もわりと多いと聞いている。北口が整備されると北口にも同じようなものができるか聞いているが、この危険への対策が問題になってくると思う。	南口は柱に、『自転車は降りて通行』の啓発シートを設置しましたが、見通しについても検討します。また、通行マナーについても啓発していきます。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
5	武蔵境駅改札混雑対策	新しくできた武蔵境駅改札口を出たところが非常に狭い。武蔵境駅の乗降客数は、三多摩の駅で八王子に次いで多いと聞いているが、東小金井、武蔵小金井の駅と比べても狭い。コンビニが改札を出たところに出っ張っている。この前、コンビニを出たところに、高架線を支える柱があって、引っ込められないと聞いた。しかし、乗降客とみどりの窓口に並ぶお客、それから切符を買うお客と、非常に混雑して危険ではないかと思う。その辺の解決策をどのように考えられているか。	駅舎は鉄道事業者の施設で、一定の基準で設計されています。頂いたご意見は、鉄道事業者にお伝えしたいと思います。
6	武蔵境駅周辺自転車マナー	中央口、南北通路に、自転車の通行が結構多くて、乗ったまま行く人もかなりいて非常に危険なので、この安全対策をどのように考えているか。	駅舎内の南北通路は鉄道施設なので、JRが簡易なバリアードに「自転車は降りて通行してください」を明示したうえで、一定の間隔で設置しています。 「自転車走行は車道の左側が原則、歩道が例外」などの自転車利用のルールやマナーの向上について、平成20年10月から開催している自転車安全利用講習会などを通じて行っており、14,000名を超える方が受講しています。講習会開催以前の平成19年は市内の自転車関与交通事故が335件ありましたが、平成24年では190件となり、40%超減少しております。 今後も講習会などを通じて、自転車利用者へのルールの周知やマナーの向上を図っていきます。
7	歩道整備	交通事故から身を守るための手段として、歩道へライン引き、線引きがなされれば、何かのモデル事業になるのではと考えている。	市では、ガードレールや植樹帯を設置するなど歩道を通行する歩行者の安全確保に努めています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
8	調布保谷線	現在、工事中の336号線、調布保谷線について、先日、二車線で部分開通をして、東京都の説明会が開かれた。私の住んでいるところは、境南のかなり外れの三鷹寄りのところで、調布保谷線に近い。そのちょうど出たところで、前から言われているが、人身事故が多発している。そのことを、都の説明会のときに、近所の方が質問して、事故の件数について、東京都がどのくらい把握しているのかと聞いたが、あまりよく把握していないようだった。 東京都の事業だが、武蔵野市の中を通過しており、武蔵野市民もかなりの影響を受けるので、市がどの程度、そういうことについて関わっているのか。そのとき、武蔵野市の行政の方も出ていたが、そちらからもお答えが何もなかった。武蔵野市も、市民の命に関わることなので、やはり件数を把握していただきたい。	調布保谷線は東京都施工の都市計画道路であり、工事の進捗により随時交通開放を行っています。ご指摘の箇所は調布保谷線と電車庫通りの交差点ですが、この区間は平成23年3月29日に2車線で交通開放しています。電車庫通りは元々武蔵境駅を利用する歩行者や自転車の通行が多く、また三鷹駅へ向かう自動車の流入も多い道路です。この交差点で数件の事故が起こっていることは東京都からも情報提供されており、その対策として三鷹市も含め三者で注意喚起の看板を設置したり交差点の視認性を妨げている民有地の壁や塀を一部撤去するなど、様々な対策を施してきました。その後も平成24年10月9日には交差点に近い場所に横断歩道と信号機が設置され、周知のための指導員も数日配置されたと聞いています。事故件数等につきましては、これまで随時東京都から情報を得ており、これからもそれらを共有するべく情報交換会等を行うよう要請していきます。
9	公園トイレ	境南町に公園がたくさんあると思うが、トイレがある場所は、境本公園に1カ所だけで、もみじ山とか大きな公園にもトイレはない。ただし、災害時については、仮設トイレはできるが、普通のときのトイレが1カ所しかないというところを検討していただきたい。	市立公園のトイレについては、イベントなど多くの利用者の長い滞在時間が見込まれ、かつ周辺住民の理解を得られた公園に設置しています。これまで、施設を壊されたり公園内に死角が発生することによる安全面を危惧する声が多く積極的に推進しておりません。引き続き公園の規模、利用形態、防犯対策、経費等を考慮しながら適切な設置を進めてまいります。
10	電線地中化	通学路では、ムーバスが通るときとか、車同士で駐車しているときに、非常に狭くて子どもたちが危ない。もしできれば、電線を地下に埋めるとか、その辺のことを検討していただきたい。	電線類地中化は、平成21年度に策定された景観整備路線事業計画に基づき、優先路線について整備を行っているところです。優先路線は、事業効果等をもとに総合的に検討し選定しています。
11	天文台通り	天文台通りに住んでいるが、大分道路が拡張で広がってきつつあり、道路の拡張のためにポールがいっぱいいつている。私は、駐車場を借りているが、ものすごくポールが邪魔になって、車を出し入れしにくい。天文台通りは一体、あとどのくらいかかるのか正確に聞きたい。	天文台通り(都市計画道路3・4・24号線)は東京都北多摩南部建設事務所用地交渉や道路整備を行っています。用地の取得状況により工事の進捗が決まりますので、厳密にいつ終わるとは決まっておりません。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
12	開発事業	武蔵野の西久保のコミュニティセンターのそばだが、今、あそこの北側で工事をしている。具体的にどういう施設ができるのか。	現在、地上3階建ての介護付き有料老人ホーム(116室)を建築中です。本施設については、まちづくり条例に基づく協議の中で、開設後の要望に応じてショートステイを実施するなど、地域福祉に必要な役割に鑑みて対応を検討するとの回答を受けています。また、医療機関との連携を図り、特別養護老人ホームの補完的な役割に努めていくと伺っています。
13	住民説明	市道を整備する際に沿道住民への説明など、道路を作る際のすすめ方について、どういう方針をとっているのか。308号線について、住民への説明が不十分なまま進めているようなので、もっと近隣住民への意見をとり入れてほしい。道路課と直接交渉をしているが、なかなか住民の声が届かないので、何とかしていただきたい。	市道第308号線(都市計画道路3・6・1号線)については、説明会を開催し、その上で整備プランを固め、議会にも報告するなど、地域住民のご意見やご要望を踏まえて事業を進めています。また、工事施工前には工事説明会を開催し、地域住民に工事スケジュール等を周知しながら工事を進めています。
14	下水施設	北町のほうに、洪水のときの水はけの問題で、非常に大きな排水の工事を企画されているように市のパンフレットで見た。大変大事なことで、大きな金額を使うようなので、どういう工事をしてこれだけの金額のものを使おうとしているのかという説明に、もっと力を入れてほしい。	北町地区の浸水被害を軽減するために、北町保育園の建替えに合わせ、4500㎡の雨水貯留槽の設置を計画しています。事業概要を市民の皆様に理解いただくために、平成24年3月1日に周辺住民の方を対象に事業説明会を行い、市報(6/15日号)にも掲載しております。今後も、主要な事業については、市報への掲載及び事業説明会等の開催により丁寧に説明し、市民の方に理解を深めていただけるようにしていきたいと思えます。
15	上水管	私の住んでいる住宅地内の水道管は市の敷設したものと個人の敷設したものがあり、場合によっては、その個人の水道管から分岐して水道管を引く必要があります。この場合所有者の承諾が必要であります。この様なインフラ設備は公共事業として市で一括して管理していただくべきかと考えます。一度水道局に話したら、「住民の要望として嘆願書」を提出する様云われました。上水道事業は市が管理されている事業であり嘆願書の有無にかかわらず本来市が積極的に一元化される事業と考えます。計画的に市の上水管を敷設いただく様お願いします。	市では現在、老朽化した配水管網の整備、耐震化向上を計画的に進めています。また、市の水道管が布設されていない等の理由で出水不足になっている箇所についても、市民要望を考慮しながら解消を図っており、今後も安全でおいしい水の安定供給に努めてまいります。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
16	保育施策	働いている若い世代が、何とか助けを得ている人も得られない人も含めて、安心して生活できるよう、保育園の施設の拡充や定員の増員を含めて、対応をぜひ考えていただければと思う。	待機児童解消に向けた取り組みにつきましては、0～2歳児を対象にUR都市機構の賃貸物件を活用した少人数のグループ保育室を平成23年度に2箇所(定員各10名)、24年4月には1箇所(定員10名)を開設いたしました。 また、平成25年4月には北町保育園の改築に伴う定員増(28名)を行い、25年度内には境こども園(定員107名)を開設する予定で準備を進めています。
17	保育施策	同じ境南町に住む息子夫婦ですが、この少子化時代に3～11才の4人の子供を共働きで一生懸命育てています。3才の子は市立保育園に入ることができず、目の前の2つの市立保育園を通過して小さな保育園に高額な保育料で通っています。安サラリーマンの息子夫婦を何とか助けていただきたと思います。	待機児童解消に向けた取り組みにつきましては、北町保育園の改築に伴ない定員増(28名)を行い、平成25年度中には境こども園(定員107名)を開設する予定で準備を進めております。 また、認可外保育施設(対象施設:認証保育所、保育ママ)にお子様が入所している保護者を対象に、一定の要件を満たす場合に市から補助金を支給しており、認可保育園保育料との格差を埋めています。 (現行:3歳未満児は月額@20,000、3歳以上児は月額@10,000)
18	スポーツ大会	武蔵野市でスケートボードの大会をやってほしい。	過去に、武蔵野市でもスケートボードの大会を開催したことがありました。しかし当時は、マナーの悪い大会参加者が多く、広場でない場所でボードを利用したり、喫煙所以外でタバコを吸ったりして、近隣の皆様へご迷惑をかけてしまいました。とても残念なことです。その後、武蔵野市ではスケートボードの大会などは行われていません。 もし、参加者の方が、マナーを守って安全に利用することができ、多くの方が武蔵野市での大会を待ち望んでいるのであれば、市民体育大会のような大きな大会ではないかもしれませんが、スケートボードの大会の開催を考えていきたいと思ます。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
19	人事考課	武蔵野市役所の中に、皆さんの給料を考課していく人事考課という制度が数年前から行われていると見受けられる。ただ、それが今現在、どういう基準に基づいて人事考課というものをやるように手だてをなさっているのか。私が見る限りでは、人事考課というのはこういうところを見てやるんですよという基準が欠けている。一般の市役所の職員の方々がそういうことについてまだ分かっていないので、その効果というものがあらわれていないのではないかなと思う。そういう疑問に心から答えていかなければ、市役所の中で改善は進んでいかないんじゃないか。	武蔵野市の人事評価制度は、仕事をより良く行うこと(職務達成)、そのことを通じて職員が成長すること(人材育成)を目的として行っています。平成21年度にこれまでの武蔵野市職員勤務成績評定に関する規程を全面改正し「武蔵野市職員の人事評価に関する規程」を定めました。その中で、評価の基準として、総合実績評価、能力評価、情意評価の三要素を定めています。具体的に、総合実績評価とは、目標どおり職務を遂行することができたかという視点であり、能力評価は知識、企画力、折衝力及び応対力、指導力、情意評価は責任感、積極性、協調性、改善意欲です。そして、期末の所属長との面接時において、部下の仕事振りについてこれらの評価要素に基づいた面接、フィードバックを行い、部下のモチベーションの向上につなげるようにしています。このことは全職員に周知しています。
20	高齢者介護	今、母のことで困っていて、家の中が雑然としてきており、専業主婦だった母が主婦引退のようになっている。だから、ちょっと片付けたくて「ヘルパーさんと呼んでもいい？」って言うと、頑固に拒否されてしまう。そういうことを相談する場合は、どちらにしたらいいか。	相談機関は、地域包括支援センターまたはお母様がお住まいの地域の在宅介護支援センターになります。 是非、ご相談ください。
21	放射線対策	市内の私立の幼稚園や小学校の給食のほとんどが武蔵野給食センターだと思うが、食品の放射能測定をサーベイメーターでやっているということで、根本的に間違った対策をされていると思っている。ここはぜひ、国の基準を満たせるような形になるよう、市から指導を入れていただいて、食品、子供の食べる物の安全を確保するというのをぜひお願いしたい。	市がご指摘の事業者に照会したところ、原発事故直後に自主的な判断により、サーベイメーターではなく食材表面の汚染を確認するためにガイガーカウンターを用いた測定を実施していたとのことです。現在食品については国が基準値を設けており、基準を超過するものについては、供給段階で流通できないこととなっているため、安全性は確保されていると言えます。
22	高齢者総合センター	高齢者総会センター/ディサービスセンター・社会活動施設利用は満杯になり分散利用を至急検討して頂きたい。高齢者支援課でなく生涯学習として課を替えて力を入れて欲しい。(社会活動センター分野・・・)	高齢者総合センターの社会活動センターについては、抽選の場合は新規申請者を優先するなどの配慮を行っていますが、今後、高齢者の増加を踏まえて、講座の見直しや自主グループの組織化への支援などを検討しています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
23	就労	就労についての市長の考えを聞かせて下さい。	地域における就労を支援するため、ハローワーク三鷹・東京しごと財団、三鷹市との共催による就職支援セミナーや合同就職面接会を実施しています。また、ハローワーク三鷹のパートタイム求人情報を生活経済課窓口で閲覧に供しているほか、東京しごと財団主催事業について、可能な限り市報等に掲載しています。
24	復興支援	震災復興を長期にわたって支援していくべき。	市では平成23年3月13日より東日本大震災義援金の受付をしております。発災後には市内の駅前で募金活動を行ったほか、市役所・各市政センター・各図書館・市関係施設の計27箇所及び一部コミセンに募金箱を設置しております。皆様のあたたかいご協力により12月28日現在の募金集計額は54,754,933円です。お預かりした義援金は日本赤十字社へ送金することにより、被災された方々へお送りしております。平成25年3月25日(月)まで引き続き義援金の受付をしております。 また武蔵野市民社会福祉協議会では、友好都市の岩手県遠野市を通じてピンポイント物資支援やボランティアを送るなどを行った経緯もあります。地域(市民)の皆様にとくさんのご協力をいただき、様々な生活用品を被災地へ届けられました。 そのほか、平成24年度から東京都市長会を通じた中長期派遣として、陸前高田市に1名、大槌町に3名の市職員を派遣し、また、日本水道協会を通じて石巻広域水道企業団に1名の職員を派遣しているところですが、平成25年度も引き続き陸前高田市と大槌町に派遣する予定です。
25	市民農園	小さな公園をいくつもつくるより市民農園にかえていく。	現在市民農園は、個人使用区画の他に駐輪スペース、トイレ、ごみ置場、休憩スペース、用具倉庫を整備の上で、使用に供しています。 市民農園の増設については、市の農業振興基本計画の中でも明記しており、土地所有者の意向、近隣の状況等を考慮の上、検討してまいります。
26	議会中継	議会中継をスマートフォンにも対応させて欲しい。	現状では、本会議と予算・決算特別委員会についてインターネットによる生中継及び録画中継を行っています。アクセス数は、本会議の生中継9,947件、録画中継4,109件(平成23年実績)です。スマートフォン対応については、費用と効果を考慮し検討すべき課題と考えています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
27	市議会議員	市議会議員の存在のあり方は大事な こと。今後も検討してほしい。議員の 仕事内容をディスクローズすべきだ と思う。(定期的に)(議員数の検討と報酬)	議会の活動状況として、総務・文教・厚生・建設の4常任委員会及び外環道路特別委員会、鉄道対策・武蔵境駅周辺整備特別委員会については、会議録を市役所市政資料コーナーの他に、各図書館・コミセンに配付しています。また、本会議、予算・決算特別委員会については、前記会議録の他に、インターネットによる生中継及び録画中継を行い議会活動の周知に努めています。議員報酬は、2年に1度外部の有識者による特別職報酬等審議会で検討され、金額は武蔵野市議会議員の議員報酬等に関する条例で規定されています。議員定数については、協議の結果、平成19年に見直し(4名減)を行っています。
28	市報	市報の設置(駅等)をされていますが、次号が出るまでは置いておいてほしい。	駅によっては次号が発行される前に設置用の部数がなくなってしまう場合があります。状況を見て設置部数を増やすなどの対応を行います。
29	ホームページ	市ホームページから、高齢者総合センターの社会活動についてのホームページが探しにくい。	見やすいように、修正いたしました。
30	市の情報発信	市民、街と接点を持ってない、市役所とかにも平日に行けないような一人暮らしの社会人のために、何か文化施設が載っているパンフレットとか、この辺の詳細が載っている地図とかを載せたパンフレットを、不動産屋さんからもらえればいいのかと思っています。不動産屋さんからもらったのはごみの収集のパンフレットだけで、本当にいいまちなので、そういうのがあればいいなと思う。	武蔵野市では、広範な市政全般に関する情報を提供するため、市報・季刊誌・わたしの便利帳・ホームページ・コミュニティFM・ケーブルテレビなど多様なメディアを活用して、総合的な情報提供に努めています。文化施設情報についても、ホームページやわたしの便利帳で館内機能や利用方法などお知らせしています。また、2月1号の市報では、多様な市民施設を特集記事として取りまとめました。 新たな市民となった方のためには、転入手続きの際、生活基本情報や災害時の安全確保のため、武蔵野マップ・わたしの便利帳・ごみ便利帳・防災情報マップなどをセットし、お渡ししています。 福祉、子育て、公園、文化財など、さらに詳細な個別分野についても、各担当課においてパンフレットなどを作成していますので、是非ご活用ください。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
31	タウンミーティングのあり方	こういう場が一番、市民と議員の間を結ぶ大きな、貴重な時間だと思う。確かに、地域にはたくさんの行事があり、運動会などの集まりも大事だが、こういう集まりは最も大切なものだと思う。市長は忙しい中、やっていただいているので、これはこれでありがたいが、やはり市長とのミーティングの一対一ではなくて、やはり地域の皆さんの、市民の意見を取り上げるような方向で企画立案していただきたい。 多摩地区には多くの市があり、単独で解決できない問題もあると思う。難しいと思うが、隣市区との合同タウンミーティングを開いてみたらどうかと思います。 市長に限らず議員とのmeetingにしてみらいたい。 本日のタウンミーティングの参加者が30名程度に対し市のスタッフの方が10名程度いらっしゃる。非常に非効率なミーティングと思われる。もっと効率的な方法を考えられないでしょうか？ タウンミーティングで街をどのようにするのかのような提案型のミーティングができたと思います。	タウンミーティングは、今回のような、テーマを決めず来ていただいた方のご意見を伺う「青空タウンミーティング」や、テーマを設定した「テーマ別タウンミーティング」、地域の方々と地域の課題について話し合う「地域別タウンミーティング」などの形態で行っています。 開催時には、担当する部署から、設営・運営などのために職員4～5名が参加しています。また、地域の課題に対する市民の皆様のご意見を直接伺う貴重な機会ですので、その時々、関連する部署の職員のほか、関心を持つ職員や議員も自主的に参加をしています。 近隣区市と共通した課題については、本市だけでは解決できないものもあるかと思っています。これまでも、近隣区市との情報共有等を行っていますが、今後もそれぞれの課題に応じて連携していきます。 タウンミーティングの今後のあり方については、多様な市民の方に参加していただけるよう、また、十分な効果が得られるよう、内容や手法について工夫してまいります。
32		タウンミーティングの開催について当日に地元にもっと広く知らせるような活動をして欲しい。→例えば、伝言カードで知らせる。	タウンミーティング開催については、事前に、市報・ホームページ・FMむさしの・チラシ配布・ポスター掲示等により周知しているところがございます。また、地域の課題について話し合う際は、該当する地域の全世帯にチラシを配布しています。当日のお知らせ方法についても検討したいと思います。

3. アンケートでいただいた感想

(※アンケートの自由回答欄でいただいた感想のうち、主なものを掲載しています)

1	こういう機会をもっと増して頂ければと思います。せっかく頂いた貴重な時間ですのでもっとたくさんの方が参加できるような工夫が必要かと思います。
2	参加しやすい形態だったので気軽に参加できて良いと思った。市長とじかに話ができる機会ってそんなになと思うので・・・
3	参加しやすかった。子どもがザワついていたのが楽しかった。
4	ダンスや体操があって参加しやすく楽しかった。
5	邑上市長は、市民とのふれあいを良くしているほうだと思う。市長は、それぞれの質問に答えているのが印象的だった。
6	初めてタウンミーティングに参加しました。タウンミーティングは、敷居が高く、参加しにくいと思っていましたが、話しやすい雰囲気でもとても良いと思いました。意見を聞いて下さってありがとうございました。また参加します。

第47回 市民と市長の

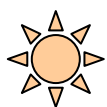
青空 タウンミーティング

10月27日（土） 13:30～15:00

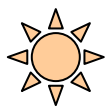
境南ふれあい広場公園にて  小雨決行
(武蔵野プレイス北側)



ゲストも登場！



お車でのご来場はご遠慮ください。



申し込み不要です。当日、直接会場へお越しください。

主催 武蔵野市

お問い合わせ

市民活動推進課 市民相談係

電話 0422-60-1829

FAX 0422-51-2000



境南ふれあい広場公園
(境南町2-3)



青空 タウンミーティング

当日プログラム（予定）

13:30～14:00

ムサシDANくんと体操

ぼくと一緒に体操しよう！

地元でダンスをしている
お子さん方も参加予定です。



14:00～15:00

タウンミーティング

どなたでも参加できます。皆さんの意見に沿って話をします。

当日参加できない方で、市長にご意見・ご要望のある方は、下記枠内にお書きになり、市役所（7階）市民活動推進課、または各市政センターにお届けいただくか、FAXで市民活動推進課（0422-51-2000）にお送りください。

.....

.....

.....



.....

.....



第４７回

市民と市長の青空タウンミーティング

報 告 書

発行 平成２５年２月

武蔵野市 市民部 市民活動推進課

武蔵野市緑町２丁目２番２８号

電話(0422)60-1829 (直通)